

2023年10月入学

岡山大学大学院社会文化科学研究科
(博士前期課程)

外国人留学生 SDGs 海外特別入試学生募集要項

岡山大学大学院社会文化科学研究科

連絡先 岡山大学大学院社会文化科学研究科教務学生担当
所在地 〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1
TEL : 086-251-7357, 7362 (国内から)
81-86-251-7357 (海外から)
FAX : 81-86-251-7350 (海外から)
E-mail : ggg7372@adm.okayama-u.ac.jp

岡山大学大学院社会文化科学研究科の教育における3つの方針（ポリシー）

岡山大学大学院社会文化科学研究科は、文学部、法学部、経済学部の3つの学部を基盤とし博士前期課程と博士後期課程から構成される学際型・融合型の大学院です。博士前期課程には、国際社会専攻、日本・アジア文化専攻、人間社会文化専攻、法政理論専攻、経済理論・政策専攻、組織経営専攻の6専攻があり、人文社会科学系のほとんどの学問領域を網羅しています。

岡山大学大学院社会文化科学研究科は、西日本における学術研究の中核拠点の1つとして国際水準の研究・教育を行い、高度な専門性と幅広い視野および豊かな人間性を備えた有為な人材を育成しています。また地域の行政や企業をはじめとする様々な主体と深く結びつくとともに、地域の文化・社会・経済に貢献する大学院として機能しています。

（1） 入学者受け入れの方針（アドミッションポリシー）

本研究科では文学・法学・経済学の各分野において高度な知識・能力と技術・判断力を身につけた高度実践人や高度な専門的分析能力を持つ研究者を目指す入学者を求めています。入学者の多様性を重視し、日本人、外国人留学生、職業人・社会人など様々な方を受け入れています。一般入試の他にも特別入試（留学生・社会人・職業人）を実施しており、様々な国からの留学生、専門的な教育や深い教養を志向する社会人、キャリアアップやリーダーシップを志向する職業人、あるいは、人文・社会科学の多様な分野とともに自然科学にもまたがる複合的・学際的な研究を希望する入学者を求めています。

「研究深化プログラム」は、専門分野に係る高度な知識・能力と技術・判断力の修得を目指す学生や、博士後期課程へ進学し、博士の学位取得を最終目標とする者を受け入れています。

「高度人材育成プログラム」は、高度な専門能力をもった高度実践人を養成することを目的とします。地域から世界まで、社会で活かせる専門的な知識の修得を目指す者や、日本の言語・社会・文化に関する多方面の知見の修得を目指す外国人留学生を受け入れています。

（2） 教育課程編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）

博士前期課程では、本研究科で学ぶことに興味をもつ方々の多様な希望に応じて柔軟な学修を可能にするため、国際社会専攻、日本・アジア文化専攻、人間社会文化専攻、法政理論専攻、経済理論・政策専攻、組織経営専攻の6専攻を設置するとともに、それぞれに「研究深化プログラム」と「高度人材育成プログラム」を編成しています。

「研究深化プログラム」は、主として、教員や研究者等を養成することを目的としたカリキュラムであり、ここでは各講座で定めた専門科目及び演習を履修することになっています。研究論文を執筆するための高度な知識・能力と技術・判断力の修得を目指しています。

「高度人材育成プログラム」は、知識集約型社会を支える高度実践人の養成を目指したカリキュラムであり、ここでは各プログラムで定めた専門科目及び演習を履修することになっています。組織経営専攻のプログラムおよび地域公共政策プログラムにおいては、地元の企業や官公庁・自治体の現場の経験に触れることができるようカリキュラムを実施しています。また、夜間開講科目を設置したり、長期履修制度を設けたりするなど、働きながら学べるように配慮されたカリキュラムとなっています。

（3） 学位授与の方針（ディプロマポリシー）

博士前期課程では、修士論文などにまとめた研究成果が当研究科の定める学位授与の水準を満たしていることに加え、高度な専門知識を修得の上、特定の課題についての研究を遂行する能力を身につけるとともに、関連の諸課題に的確に対処し得る思考力と行動力を備えている者に対して修士の学位を授与しています。

「研究深化プログラム」の修了要件は、同課程に2年以上在学し、指導教員の指導により30単位以上を修得すること、かつ、社会文化科学研究科博士前期課程の行う学位論文の審査及び最終試験に合格することです。

「高度人材育成プログラム」の修了要件は、同課程に2年以上在学し、指導教員の指導により30単位以上を修得すること、かつ、社会文化科学研究科博士前期課程の行う研究報告書の審査及び最終試験に合格することです。

目次

1. 募集人員	1 ページ
2. 出願資格	1 ページ
3. 出願資格審査	1 ページ
4. 出願手続	2 ページ
5. 受験番号の通知	4 ページ
6. 入学試験の方法及び入学者選抜方法	4 ページ
7. 合格者発表	4 ページ
8. 入学手続	4 ページ
9. 入試情報開示	4 ページ
10. その他	5 ページ

外国人留学生 SDGs 海外特別入試の特徴等

大学院社会文化科学研究科（博士前期課程）では、本学が推進している SDGs 達成に向け、特別入試を実施しています。

本入試では、外国人入学志願者が入学試験のために来学することなく受験することができ、SDGs 達成に貢献できる人材育成を目指しています。

1. 募集人員

研究科	専攻	募集人員
社会文化科学研究科 (博士前期課程)	国際社会専攻	若干人
	日本・アジア文化専攻	
	人間社会文化専攻	
	法政理論専攻	
	経済理論・政策専攻	
	組織経営専攻	

2. 出願資格

次の各号のいずれにも該当する者

1 次のいずれかに該当する者

①外国において学校教育における16年の課程を修了した者又は2023年9月までに修了見込みの者

②外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者

③研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2023年9月までに22歳に達しているもの

④外国において学校教育における15年の課程を修了した者で、大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認めた者

2 岡山大学の大学間交流協定校又は本研究科、文学部、法学部、経済学部の部局間交流協定校を卒業した者及び2023年9月までに卒業見込みの者

3 日本語能力試験1級又はN1を取得している者

4 日本国外在住の外国人（日本国籍を有する者及び日本の永住権取得者（※）を除く。）

（注）出願の時点から試験日までの期間に、日本国内に居住する（一時的な場合を含む）者は対象とならない。また、この期間内の一時帰国等による日本国外居住者は認めない。

※日本の永住権取得者とは、「出入国管理及び難民認定法」第22条で永住許可を受けた者及び「日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法」に定める特別永住者を意味しています。

（注1）出願資格1-③又は1-④により出願する方は、出願に先立ち出願資格審査を行います。

（注2）日本国籍を有しない者は、大学院入学後に、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格を取得できる見込みの者

（注3）修了（卒業）見込みで出願した者で、2023年9月までに修了（卒業）できない者は入学を取り消します。

3. 出願資格審査

（1）出願資格審査方法

出願資格 1-③又は 1-④により出願する方は、出願に先立ち出願資格審査を行います。
該当の入学志願者は、下記(3)の申請書類を、受付期間内に必着するよう「国際スピード郵便」にて下記(2)の申請書類提出先まで郵送してください。

(2) 申請書類受付期間・提出先

2023年3月24日(金)まで(必着)

封筒の表に「大学院社会文化科学研究科博士前期課程外国人留学生 SDGs 海外特別入試出願資格審査書類在中」と朱書きし、「国際スピード郵便」で郵送してください。

提出先：〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1

岡山大学大学院社会文化科学研究科教務学生担当

(3) 申請書類

①入学試験出願資格認定審査願(所定様式)

②履歴書(所定様式)

③研究業績表(所定様式)又は研究経過報告書(様式任意)(2,000字程度)

④最終学校の卒業(見込)証明書

⑤最終学校の成績証明書

※ 出願書類はすべて原本に限ります。(④、⑤の書類は、受付時に複写し、返却します。)

(注) 上記の書類のうち英語以外の外国語で書かれたものには、全てその日本語訳を添付してください。

(4) 申請書類の請求方法

岡山大学大学院社会文化科学研究科ホームページ(下記 URL 参照)から、出願資格審査申請書類を取得してください。

URL http://shabun.ccsv.okayama-u.ac.jp/admission/kaigainyushi_shinnsa_youshiki

(5) 認定方法

書類審査により行います。

(6) 審査結果について

審査結果については2023年4月10日(月)頃本人あてに「国際スピード郵便」で通知します。なお、いかなる理由があっても提出書類は返却しません。

出願資格が認められた方は、4. 出願手続に従い出願手続を行ってください。事前審査で提出済みの証明書等は、出願手続時に再度提出する必要はありません。

4. 出願手続

(1) 出願方法

入学志願者は、下記(5)の出願書類等を、出願期間内に必着するよう「国際スピード郵便」にて下記(3)の出願書類提出先まで郵送してください。

(2) 出願期間

2023年4月24日(月)～2023年5月8日(月)まで(必着)

(3) 出願書類提出先

〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1

岡山大学大学院社会文化科学研究科教務学生担当

(4) 出願上の注意

- ①出願後の出願書類等の記載内容についての変更は認められません。
- ②出願書類受理後は、いかなる理由があっても返却しません。
- ③出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。
- ④出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は、入学後においても入学が取り消されることがありますので注意してください。

(5) 出願書類等

- ①入学願書・履歴書（所定様式）
- ②出身大学の卒業（見込み）証明書
- ③出身大学の成績証明書
- ④研究計画書（2,000字程度）（所定様式）
- ⑤日本語能力試験1級又はN1の証明書
公益財団法人日本国際教育支援協会と独立行政法人国際交流基金が主催しているもの
- ⑥写真（最近3ヶ月以内に撮影したもの、縦4cm×横3cm、上半身、正面、脱帽、裏面に氏名を記入し、入学願書の所定の箇所に貼付してください）
- ⑦入学検定料支払証明書（所定用紙に貼付）
入学検定料 30,000円を「10. その他（4）入学検定料支払の流れ」によりお支払いください。入学検定料の支払確認後に、「入学検定料支払証明書」を印刷し、所定用紙の所定欄へ貼付してください。
※2023年4月1日から入学検定料の支払手続きが可能です。
- ⑧在籍大学（出身大学）からの推薦書（所定様式）
- ⑨本研究科が必要と認める書類（任意提出）
 - ・学位（学士）論文又はそれに代わる研究論文及び学位（学士）論文の要旨（2,000字程度）
 - ・研究業績等

(注1) 出願書類はすべて原本に限ります。(②, ③, ⑤)の書類は、受付時に複写し、返却します。)

(注2) いかなる理由があっても支払済の入学検定料は返還しません。ただし、次の①～③の場合については、その限りではありません。

- ①入学検定料を支払ったが、出願書類等を提出しなかった場合
- ②入学検定料を支払ったが、出願が受理されなかった場合
- ③入学検定料を誤って二重に支払った場合

(注3) 上記の書類のうち英語以外の外国語で書かれたものには、全てその日本語訳を添付してください。

ただし、出願書類⑨の学位（学士）論文又はそれに代わる研究論文については、日本語訳は不要です。

(6) 入学願書志望教員欄について

この欄は事前に志望教員の人数把握を行い、指導体制を整えるために記入してもらうものです。記入に際しては、岡山大学大学院社会文化科学研究科ホームページ（<http://shabun.ccsv.okayama-u.ac.jp/faculty-directory/>）の教員連絡先 Faculty Directory (PDF file) 又は岡山大学ホームページ（<http://www.okayama-u.ac.jp/tp/research/index.html>）の研究者・研究情報等を参照し、志望教員に事前連絡の上、必ず記入してください。

(7) 出願書類の請求方法

岡山大学大学院社会文化科学研究科ホームページ（下記 URL 参照）から、出願書類を取得してください。

URL http://shabun.ccsv.okayama-u.ac.jp/admission/kaigainyushi_youshiki

(8) 個人情報の取扱い

提出された出願書類等及び記載されている個人情報は、入学者選抜に係る業務に使用します。ただし、入学者については志願票に記載された氏名、性別、生年月日、現住所、出身学校等の個人情報を本学学務システムの学校基本情報への登録データとしても利用します。

また、合格者の受験番号、氏名（漢字・カナ）の個人情報については、本学授業料債権管理事務システム及び授業料免除事務システムの業務にも利用します。

なお、入学料免除の申請、入学料徴収猶予の申請、授業料免除の申請及び独立行政法人日本学生支援機構奨学金等への申請があった場合は、申請者本人の入学試験成績及び学業成績証明書を入学料徴収猶予等の業務に係る学力判定処理に利用することがあります。

5. 受験番号の通知

(1) 受験番号は、2023年5月15日（月）頃に「入学願書」に記載されているメールアドレス宛に通知します。

なお、到着しない場合には、次の連絡先に連絡してください。

岡山大学大学院社会文化科学研究科教務学生担当

FAX：81-86-251-7350

E-mail：ggg7372@adm.okayama-u.ac.jp

(2) 受験番号は、合格発表及び入試情報開示請求の際に必要なとなりますので、大切に保管しておいてください。

6. 入学試験の方法及び入学者選抜方法

応募書類により書類審査を行い、可否を決定します。

配点：書類審査 100 点

7. 合格者発表

2023年6月7日（水）13時

岡山大学大学院社会文化科学研究科ホームページに合格者の受験番号を掲載するとともに、合格者には文書で通知します。なお、電話等による可否の問い合わせには一切応じません。

8. 入学手続

(1) 入学手続方法

詳細は合格通知書とともに送付する「入学案内」により通知します。

(2) 入学手続期間

詳細は合格通知書とともに送付する「入学案内」に掲載しています。

9. 入試情報開示

(1) 開示対象者

2023年10月入学岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程外国人留学生 SDGs 海外特別入試の受験者

(2) 開示内容

- ①本人の試験成績
- ②合格者成績情報（合格者成績情報（最高点，最低点）。ただし，合格者が5人未満の場合は開示しません。）

(3) 開示請求方法

入試情報開示請求書（所定様式）に受験番号の通知を添えて，本人が下記（4）の開示請求期間中に社会文化科学研究科教務学生担当あてに提出してください。また，入試情報開示請求書は，社会文化科学研究科ホームページから取得してください。

URL http://shabun.ccsv.okayama-u.ac.jp/admission/kaigainyushi_d_kaiji_youshiki
〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1
岡山大学大学院社会文化科学研究科教務学生担当

(4) 開示請求期間

この開示請求については，2023年10月1日（日）から10月31日（火）（土曜日，日曜日，祝日は除きます。）の9時から17時15分まで受け付けます。

郵送で2023年11月1日（水）以降に到着したものは，2023年10月30日（月）までの消印があれば受け付けます。

(5) 開示方法

入試情報開示請求書の受理後，通知書の準備ができ次第，速やかに開示（発送）します。

ただし，提出された入試情報開示請求書及び手続に不備があるときには，開示しない（修正を求める）ことがあります。

10. その他

(1) 入学科及び授業料

入学科 282,000円 [予定額]

授業料（年額） 535,800円 [予定額]

※入学時及び在学中に改定が行われた場合には，改定時から新たな金額が適用されます。

(2) 修学援助

修学援助の一環として，入学科免除・徴収猶予，授業料免除及び奨学金の制度があります。

(3) 問い合わせ

本学生募集に関する問い合わせは，下記あてにFAX又はEメールで行ってください。

①出願，専攻分野，指導教員等に関する問い合わせ

〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1

岡山大学社会文化科学研究科教務学生担当

FAX：81-86-251-7350

E-mail：ggg7372@adm.okayama-u.ac.jp

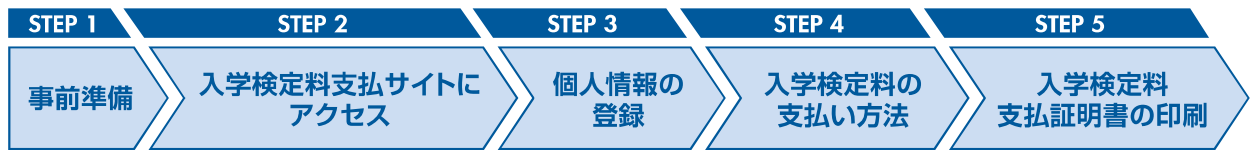
②宿舎に関する問い合わせ

岡山大学グローバル人材育成院・国際部留学交流課

E-mail：housing@cc.okayama-u.ac.jp

(4) 入学検定料支払の流れ

入学検定料支払の流れは、以下のとおりです



STEP 1 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを
用意してください。
(スマートフォン、タブレットは非推奨)

STEP 2 入学検定料支払サイトにアクセス

日本語サイト <https://e-apply.jp/n/okayama-payment-jpn>
または、
英語サイト <https://e-apply.jp/n/okayama-payment-eng>
または、
大学
ホームページ <http://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/index.html/>
からアクセス

STEP 3 個人情報の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。

① 試験方式、研究科等

② テスト送信メールの確認
テストメール送信を行い、登録アドレスにテストメール受信の確認後、メールアドレス下の【メール確認済】のチェック箱を入れてください。

③ 個人情報(氏名・住所等)

④ 申込登録完了
受付番号(12桁)メモ

⑤ 入学検定料の支払い方法
● コンビニエンスストア
● ペイジー対応銀行ATM
● ネットバンキング ● クレジットカード

⑥ 入学検定料支払証明書(イメージ)

「支払済内容を確認・印刷」ボタンより、受付番号(*), 生年月日、メールアドレスを入力・ログインすると、自分が登録した内容確認、Web志願書の出力ができます。

受付番号(12桁)は必ず控えてください。個人情報を確認する場合、入学検定料支払証明書を出力する際に必要になります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」又は「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、**支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストア又はペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。**

登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、個人情報登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

4

入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

個人情報の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

個人情報の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

個人情報の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

- レジで支払い可能
- 店頭端末を利用して支払い可能



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

個人情報の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

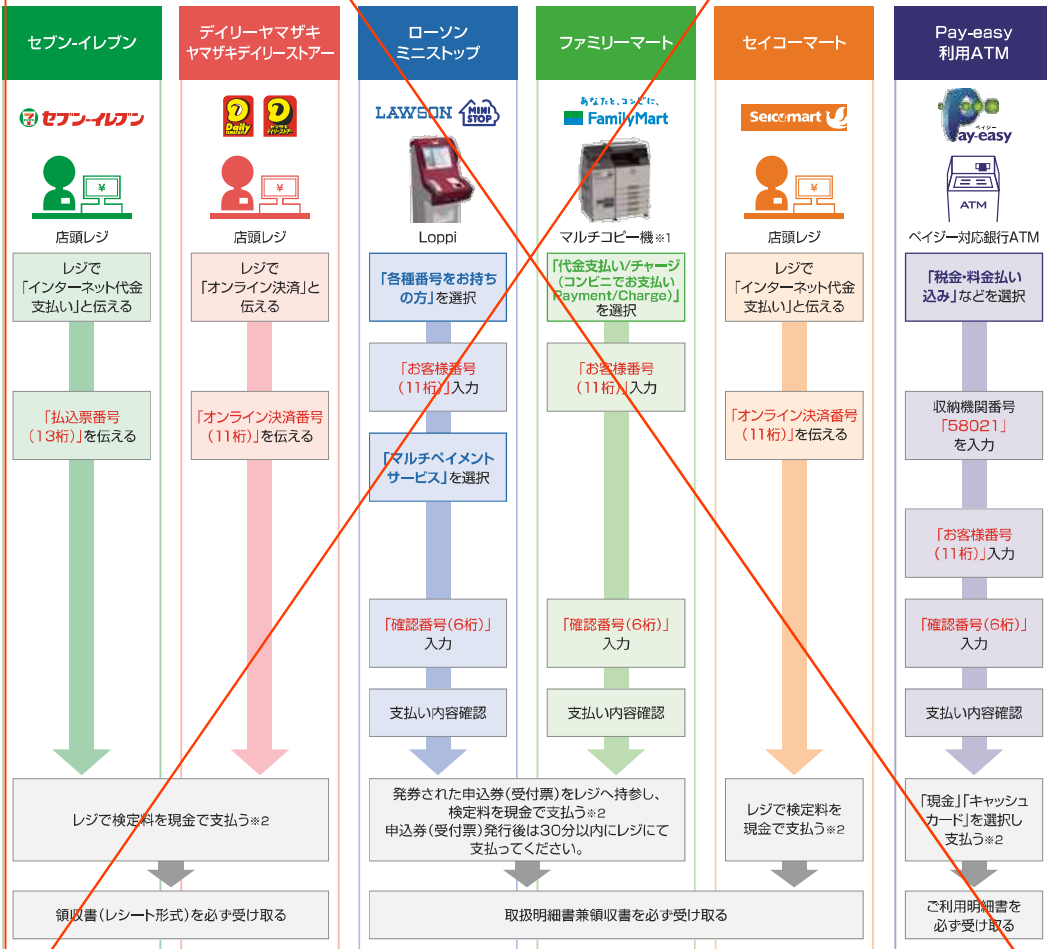


※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア

4 銀行ATM



※1:店舗によっては、マルチコピー機でなくfamiポートを利用する場合があります。

※2: ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

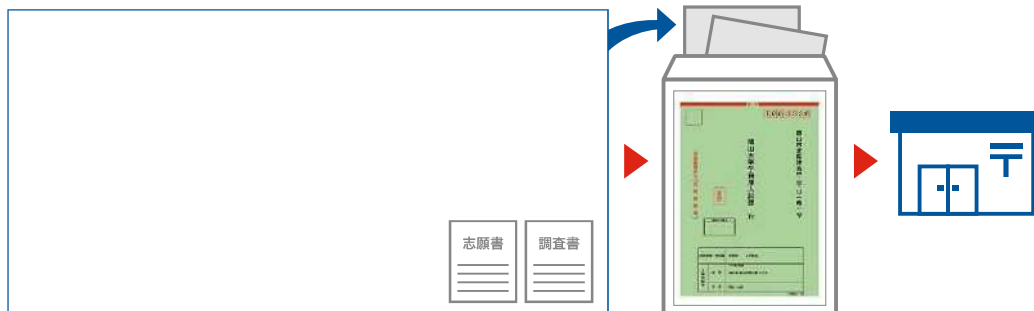
STEP

5



入学検定料支払証明書の印刷

登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、必要書類を出願期間内に郵便局窓口から「書留・速達郵便」で郵送してください。※出願締切日は各募集要項を参照してください。



出願書類の郵送先は各募集要項を参照してください。

出願書類提出用封筒宛名シート
市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)
封筒に貼り付けて作成

■出願書類

1回の出願登録につき各1部必要です。出願に必要な書類は各募集要項を参照してください。

※いったん受理した入学検定料・必要書類は一切返却しません。

〈支払完了〉

出願時の 注意点

出願は学生募集要項記載の必要書類と入学検定料支払証明書を併せて郵送して完了となります。登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

支払は24時間可能です。個人情報登録、入学検定料の支払は出願締切日17時(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)です。必要書類の郵送は各募集要項で定められた時間内に行ってください。ゆとりを持った出願を心がけてください。